

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成25年3月28日(2013.3.28)

【公開番号】特開2012-237321(P2012-237321A)

【公開日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2012-051

【出願番号】特願2012-201296(P2012-201296)

【国際特許分類】

F 02M 37/08 (2006.01)

【F I】

F 02M 37/08 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月13日(2013.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

駆動周波数を可変なPWM信号により駆動される電動式燃料ポンプによって燃料噴射弁へ燃料を供給し、かつ、前記燃料ポンプの駆動量を調整して燃料圧力を可変に制御する内燃機関の燃料ポンプ駆動制御装置であって、

高燃料圧力の要求に応じて前記燃料ポンプの駆動量を大きくする運転領域において、機関回転速度及び車速の少なくとも一方が低速域のときは高速域のときより、前記駆動周波数を大きくすることを特徴とする内燃機関の燃料ポンプ駆動制御装置。

【請求項2】

前記内燃機関を搭載する車両の発進時に、前記駆動周波数を大きくすることを特徴とする請求項1に記載の内燃機関の燃料ポンプ駆動制御装置。

【請求項3】

機関回転低速時に、燃料圧力を増大して前記燃料噴射弁から噴射される燃料を微粒化するときに、前記駆動周波数を大きくすることを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の内燃機関の燃料ポンプ駆動制御装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

高燃料圧力の要求に応じて前記燃料ポンプの駆動量を大きくする運転領域において、機関回転速度及び車速の少なくとも一方が低速域のときは高速域のときより、前記駆動周波数を大きくする。